
単 元 名 【インターネット利用の悪徳商法の手口とその対策】

～「01．無料ダウンロードは慎重に」を中心として～

取扱い学年 小学校6年生～高校1年生程度

時 間 数 30分～1時間

目 標

- 1．インターネットのWebを使った悪徳業者の実態（手口）を知る。
- 2．だまされたら、どんなことが起こるかを知る。
- 3．悪徳商法や業者にだまされないようにするにはどうしたらよいか考える。
- 4．悪徳商法や業者にだまされたら、どう対応すればよいか考える。

評 価 点

- 1．インターネットのWebを使った悪徳業者の実態を知ることができたか。
 - 2．悪徳業者に騙されるとどんな被害があるのか知ることができたか。
 - 3．悪徳商法や悪徳業者にだまされないようにするにはどうしたらよいか方法を知ることができたか。
 - 4．だまされた場合の対応や、だまされないための心構えを考えることができたか。
-

授業のポイントと展開（授業例）

【導 入】

- 1．電子メール（SPAMメール）を生徒宛てに送る。

メール例：

「無料！インターネット占い【占いの館】」お客様番号125
ハッピーラッキー この度、画期的なインターネット占いが
公開されました！なんと、あなたの恋愛運勢を、無料で占います。
占い好きのあなた、このチャンスを逃すのはもったいない！
友達にも教えてあげよう！以下まで今すぐアクセス
<http://www.urainainainai.com/>」

- 2．教材ムービー(01．無料ダウンロードは慎重に)

このようなメールがきて、実際にそれを利用するとどんなことがおきるかを知る。

【展開1】

- 3．インターネットの悪徳業者の手口（電子メール、Webでの宣伝など）を知ろう。

電子メールなどで一見お得そうな情報を送りつける（SPAMメール）

『「無料」でもっといいことがある』など過剰な宣伝をする。

海外接続のためのプログラムをダウンロードさせる。

そのプログラムを起動してしまうと、気づかぬうちに、海外に国際電話を掛けてしまうこ

とがある。内容は無料だが、国際電話料金がかかる。

4. 何故、海外接続をただで、その業者が利益を得るのか、その仕組みをしる。
多くは、太平洋の島国など、発展途上国に「国際電話」を掛ける。
発展途上国では、日本から、それら発展途上国に電話がかかる度に、電話会社から発展途上国側にいくらかのお金が支払われる。
日本の悪徳業者が発展途上国側に話を持ちかけて、日本の電話会社から支払われるお金のうちの何%かを、マージンとして受け取る。

【展開2】

5. 新聞・Web等で、最近の事例を調べてみよう。
悪徳業者に騙されて被害を受けた事例などを、新聞、Webなどを使って調べる。
http://news.yahoo.co.jp/Full_Coverage/Net_Crime/
<http://www.npa.go.jp/safetylife/kankyo3/aku001.htm>
<http://www.matsu21.net/internethanzai/>
<http://www.asahi.com/tech/jiken/index.html#top>
http://www.kyodo.co.jp/kikaku/hanzai/crime_index.html
など。

【展開3】

6. だまされたら、どんなことが起こるか検討する。
ムービーのように、高額な国際電話料金の請求がある。
(この場合には、インターネットは使われない)
商品購入などをさせられていたり、見覚えのない費用請求がある。
7. 悪徳業者にだまされないようにするにはどうしたらよいか考えて見よう。
心構えとは。
悪徳商法の手口をしっかりと知っておいて、疑う心構えを持つ。
おいしい情報にだまされない。
他にあれば、意見を出し合う。

【まとめと討論】

【小・中生向け討論課題例】

もし、インターネットを見ていくうちに、こういう悪徳業者を見つけたらどうするか、話し合ってみよう。また、そのほかにどんな悪徳商法がインターネットにあるか、インターネットで調べてみよう。

【中・高校生向け討論課題例】

被害をうけないための心構えをあげてみよう。

悪徳業者にだまされたら、どう対応すればよいか、対処方法を調査し、話し合ってみよう。